

コア歯学教育演習（Ⅰ）

コーディネーター：歯周療法学分野 八重柏隆教授

担当：歯学部全講座（分野）

第4学年 前期・後期

演習

前期 13.5 時間
後期 141.0 時間

教育成果（アウトカム）（演習）

4年間の学部教育の中で、これまでに学んだ基礎歯科医学、臨床歯科医学および社会歯科医学について ICT を活用して各演習を繰り返し実施することによって、5年次の臨床実習に入る前に、これら履修済み歯科医学のコア歯学教育修得状況を自らが再確認できる。最終演習（講義室での DESS 演習）で判明した理解不足の弱点領域を復習することにより真に臨床実習を行うに足るレベルの知識を身につけることができる。

講義・演習を終了後、共用試験（CBT）を実施する。 **（ディプロマ・ポリシー 4）**

事前学習内容及び事前学習時間（30分）

事前学習（予習）は、シラバスに記載されている各回の演習・試験内容に関し教科書を用いて調べるものとし、各回最低30分以上を要する。適宜、コア歯学演習Ⅰ解説講義で事前学習内容の確認時間を設ける。

特記事項・その他

DESS お試し演習を演習前日まで演習設定する。各学生は同教材を事前に予習した上で、各最終演習および解説講義に臨むこと。講義室演習実施日にはインターネットに接続可能な PC、タブレット等を準備しておくこと。CBT 学内試験、CBT ネット模擬試験およびコア歯学演習Ⅰの各演習試験（A, B, C）は CBT 本試験と同様にマルチメディア教室 PC を使用して実施する。

講義・演習・試験日程

月 日	講義・演習・試験の概要
4月～11月 10月～11月	DESS 演習 詳細は次頁参照 最終演習（学生の端末を使用、講義室演習） 必修演習（学生の端末を使用、講義室演習）：国家試験出題済み必修問題
4月4日（土）2限 8月21日（金）1限 9月18日（金）1限	CBT 学内試験 第1回 CBT 学内試験 第2回 CBT 学内試験 CBT 学内試験再試験（対象：1、2回目各試験の80%未満該当者）
9月18日（金）2限 9月26日（土） 11月28日（土）	CBT ネット模擬試験 説明会 CBT ネット模擬試験①（矢巾キャンパスマルチメディア教室） CBT ネット模擬試験②（同上）
12月16日（水） ～12月22日（火） 1月4日（月） ～1月8日（金） 1月12日（火） ～1月14日（木） 1月18日（月） 1月19日（火） 1月21日（木） 1月22日（金） 1月25日（月） ～1月27日（水） 各1～4限	演習試験 演習試験（A, B, C）および各解説講義 詳細は別に示す。

最終演習（講義室演習）日程（詳細は別に示す）

月 日	演習分野・コース	演習の概要	テーマ
4月2日（木） 1、2、3、4限	基礎領域	(2年次履修) 解剖・組織・生理・生化 (3年次履修) 病理・細菌・薬理・理工・衛生	履修済み領域の 知識水準確認
6月30日（火） 1、2、3、4限	IDP, DTP, TxAD FR コース	(3年次履修) 修復・歯内・歯周 (補綴系) 有床・クラブリ・他	履修済み領域の 知識水準確認
8月21日（金） 2、3、4限	SmAD コース	麻酔・高齢者・歯科放射線	履修済み領域の 知識水準確認
9月18日（金） 3、4限	基礎領域（必修）	必修問題の復習：解剖・生理・生化・病理・細菌・ 薬理・組織・理工・衛生	履修済み領域の 知識水準確認
10月2日（金） 1、2、3、4限	AST コース	口腔外科 ＋必修問題の復習：衛生、修復・歯内・歯周、 有床・クラブリ・高齢者、口外・歯麻・歯放	履修済み領域の 知識水準確認
11月20日（木） 2、3、4限	TxChild コース	小児歯科・矯正歯科 ＋必修問題の復習：矯正・小児歯科	履修済み領域の 知識水準確認

成績評価方法

<p>【受験資格】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DESS 演習：各講義室演習に出席すること。講義室演習においては、各演習で正答率 8 割以上得点すること。臨床実地演習は全ての演習を履修すること。それぞれ基準に達しない場合、基準を満たすまで再演習を行うこと。 ・CBT 学内試験第 1 回と第 2 回でそれぞれ 8 割以上得点すること。基準に達しない場合、再試験を受験し基準を満たすこと。 ・CBT ネット模擬試験①②の 2 回を受験すること。 ・演習試験 (A, B, C) を受験し、各解説講義を受講すること。 (成績優秀者は演習試験 C に関する解説講義を免除することがある。) ・出席については、前期講義室演習 (4 月～6 月)、後期講義室演習 (8 月～11 月) 及び 12 月～1 月実施の演習試験とその解説講義のそれぞれで出席に関する規程を満たすこと。 <p>以上全てを満たすことを原則とする。</p> <p>【成績評価について】</p> <p>共用試験 CBT の成績により評価するものとし、正答率 73%以上または IRT530 以上を合格とする。</p>

授業に使用する機械・器具と使用目的

使用機器・器具等の名称・規格	台数	使用区分	使用目的
デジタル一眼レフカメラ 一式	EOS8000D 1	臨床実習・診療用機器	演習用問題作成、臨床実習 用および診療用機器

4年コア歯学演習 I (必ずお試し演習で予習してから最終演習に臨むこと)

4年最終演習予定 演習数
 (DESS 演習可能な PC 等 (下欄:
 各自講義室に持参要) 出題数)

4月2日(木)1限 8時50分～10時20分	5 162	解剖 I (30)	組織 (39)	生理 I (28)	生化 (43)	解剖 II (22)
2限 10時30分～12時	5 184	病理 I (34)	病理 II (33)	細菌 I (44)	細菌 II (44)	生理 II (29)
3限 13時～14時30分	5 169	薬理 I (32)	薬理 II (32)	理工 I (35)	理工 II (35)	理工 III (35)
4限 14時40分～16時10分	4 175	衛生 I (44)	衛生 II (44)	衛生 III (44)	衛生 IV (43)	
6月30日(火)1限 8時50分～10時20分	4 120	修復 I (36)	修復 II (35)	歯内 I (25)	歯内 II (24)	
2限 10時30分～12時	3 118	歯周 I (38)	歯周 II (37)	衛生 V (43)		
3限 13時～14時30分	4 144	有床 I (34)	有床 II (33)	有床 III (34)	衛生 VI (43)	
4限 14時40分～16時10分	4 148	Cr Br I (35)	Cr Br II (35)	Cr Br III (34)	衛生 VII (44)	
8月21日(金)2限 10時30分～12時	2 74	麻酔 I (37)	麻酔 II (37)			
3限 13時～14時30分	3 108	高齢者 I (36)	高齢者 II (36)	高齢者 III (36)		
4限 14時40分～16時10分	3 115	放射線 I (38)	放射線 II (37)	放射線 III (37)		
9月18日(金)3限 13時～14時30分	3 144	必基礎① (50)	必基礎② (50)	必基礎③ (44)		
4限 14時40分～16時10分	3 115	必基礎④ (35)	必基礎⑤ (40)	必基礎⑤ (40)		
10月2日(金)1限 8時50分～10時20分	3 120	口外 I (40)	口外 II (40)	口外 III (40)		
2限 10時30分～12時	2 82	口外 IV (40)	口外 V (42)			
3限 13時～14時30分	2 91	必臨床① (45)	必臨床② (46)			
4限 14時40分～16時10分	2 95	必臨床③ (48)	必臨床④ (47)			
11月20日(木)2限 10時30分～12時	3 131	小児 I (44)	小児 II (44)	小児 III (43)		
3限 13時～14時30分	3 150	矯正 I (50)	矯正 II (50)	矯正 III (50)		
4限 14時40分～16時10分	2 69	必臨床⑤ (32)	必臨床⑥ (37)			

注意：再演習は12月中旬までに全て完了すること。

必修演習の内訳 基礎①：解剖・組織・生理、基礎②：細菌・薬理、基礎③：生化・病理、
 基礎④：理工・衛生 I、基礎⑤：衛生 II、基礎⑥：衛生 III、臨床①：修復・歯内・歯周、
 臨床②：有床・口外、臨床③：高齢者・クラブリ、臨床④：歯放・麻酔、臨床⑤：小児、
 臨床⑥：矯正